



人を育て 地域を創る

玉名市地域学校協働本部
事業だより第56号
令和4年4月15日

文責：玉名市教育委員会 社会教育指導員 村田二昭

さまざまのこと思ひ出す桜かな (松尾芭蕉)

私達は、1年が終わり、新しい1年が始まる、ちょうど区切りで意味深い時期に桜を見ます。「きれいだな」とはもちろん思いますが、それだけではないものを感じてしまう、これまでのさくらに纏わる色々なことを思い起こしてしまう、そういうことがあるようです…。



子供たちには、これから何度も迎えるであろう桜の季節に「自己実現」を実感しつつ、地域と国際社会に貢献できる存在に成長してくれることを願っています。

最近コロナウイルスの動きが、また気になり始めました。第7波…。1日も早いコロナ禍の収束を祈りつつ今年度もこの事業だより「人を育て 地域を創る」を発行していきたいと思えます。本事業に関わっていただける皆様の活動の一助になれば幸いです。

令和4年度がスタートします!!

よろしくお願ひします!!

4月4日(月)、令和4年度玉名市地域学校協働活動推進員委嘱状交付式



【教育長挨拶より抜粋】

…より幅広い地域住民や団体に参画していただけるよう、今年度は中学校区ごとの「地域の人づくり講座」や本事業担当教職員との合同会議を開催します。
…地域と学校との緊密な連携・協働のもと、校区で連帯感を高め、子供たちの成長に何が重要であるかを地域で共有し、学校を核とした地域づくりに取り組んでいただきたい…

4月4日(月)は令和4年度の「地域学校協働活動推進員委嘱状交付式」でした。

玉名市では、平成30年度に6校区、地域学校協働活動推進員(これ以降、「推進員」と呼ばせてください)2名で本事業が始まりました。その後、令和2年度に市内全小・中学校21校区に22名の推進員さんを配置して本年度を迎えました。その間、それぞれの校区で特色を活かした様々な活動が展開されています。それらの活動は、地域と学校の連携・協働を進めるキーパーソンとして推進員さん方の存在なしでは語られません。

はじめは、「何をやったらいいの?どのようにやったらいいの?」という手探り状態からのスタートだったように思われます。ご苦勞をおかけしました。それに加えてこのコロナ禍です。本事業開始以前から長年にわたり築いて来られた伝統的な営みや新しく構築しようとした試みが制限され、歯痒い思いをされた推進員さんや学校も多かろうと思われます。

その厳しい状況の中、他にもたくさんの用件をお持ちだろうに、安全安心に留意し創意工夫を凝らしながら、子供たちのために、地域のためにこの事業を進めてくださる推進員さんの存在は有り難いものです。感謝申し上げます。また、「社会に開かれた教育課程」の実現を目指されている学校も大変苦心されたことでしょう。

新しく2名の推進員さんを迎え、令和4年度がスタートしました。配布した「令和3年度玉名市地域学校協働活動実施報告書」をみるとたくさんの成果が報告されていますし、改善すべき点もあります。それらについては、次号以降で触れようと考えています。



【委嘱状交付】



【教育長挨拶】



【新推進員さんへの説明会】

**「出会いの花咲く学びの場」
を創いましょう!!**



裏面あり

お届けします!!

活用をお願いします!!

「地域とともにある学校づくり」に向けたコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進(熊本県教育委員会作成DVD)」の配付

- ◇ 玉名市では、昨年度から市内全小・中学校に学校運営協議会が設置されました。コミュニティ・スクールと地域学校協働活動は、それぞれが持つ役割を十分に機能させ、一体的に推進することで、相乗効果を発揮し、学校運営改善と地域づくりに資する活動が一層進んでいくことが期待されます。
- ◇ 3月末、上記DVDを各校1部ずつ配付しています。学校の先生方の研修や保護者・地域の方々への周知等に活用していただくようお願いいたします。

「地域学校協働活動のチラシ(熊本県作成)」の配布

- ◇ 4月4日(月)の推進員さんへの委嘱状交付式の際、熊本県が作成した「地域学校協働活動」のチラシを推進員さんに20部ずつ配布しました。地域の方やボランティアの方に地域学校協働活動の説明をされるときなどに活用していただくようお願いいたします。
- ◇ 学校へは昨年度の PTA 数を参考にしてお届けしました。学校の先生方に研修や保護者・地域の方々への周知等に活用していただくようお願いいたします。
- ◇ チラシが不足するようなことがあればご一報(75-1312)ください。刷り増してお届けします。

「令和3年度地域学校協働活動実施報告書」の配付

- ◇ 昨年度末、地域学校協働活動実施報告書の原稿作成をお願いしたところ、ご多用の中、ご協力をいただきありがとうございました。冊子にまとめましたので配布しております。今年は「地域学校協働活動と学校運営協議会の一体的推進」の観点から市内全小・中学校の学校運営協議会委員全員分も作成しました。配布・活用をお願いします。
- ◇ この報告書には、皆様の知恵と汗が凝縮されています。そして、子供たち、地域ボランティアの方々、推進員の方々、学校の先生方の笑顔が浮かんできます。今後の方向性も示されていますので「報告書」としてだけではなく、「手引書」としても活用してください。
- ◇ 今年度末も同じような形式で作成する予定ですので、データの蓄積をお願いします。

3つのお願い!!

よろしく申し上げます!!

「令和4年度版地域ボランティアバンク」の完成

- ◇ 昨年度末、地域ボランティアの作成のためのデータを送っていただき、ありがとうございました。おかげで令和4年度版ができました。ただ、個人情報漏洩防止の観点から、冊子にしての配布は控えます。ニーズがあれば本部事務局(75-1312)まで連絡していただければ繋がります。ご理解、ご協力、ご利用をお願いします。

「中学校区推進員連絡会」について

- ◇ これからも中学校区毎に推進員連絡会を開催していただくようお願いいたします。同席させていただくと、推進員さん方の熱い想いがヒシヒシと伝わってきます。推進員さん方の声を直接お聞きできる貴重な機会ですので、事務局も可能な限り同席させていただきたいと思っています。連絡(75-1312)をお待ちしています。

「授業参観・事業参観」について

- ◇ 子供たちの息遣いを直に感じたいです。推進員さん方、地域ボランティアの方、学校の先生方にお会いしてその想いに接したいです。可能であれば授業や事業の様子を参観させてください。連絡(75-1312)をお待ちしています。

＝編集後記＝

この激動の時代、先が見通しにくい混沌とした時代です。そんな世の中を生きていかなければならない、そして社会を支えていかなければならない現在の子供たち。この子供たちが、数十年後にどのようなことを考え、どのように行動するのか、それがこの「地域学校協働活動」の答えなのだろうと思います。

「教育は国家100年の大計」です。社会をつくるのは「人」です。「出会いの花咲く学びの場」を通して「人」を育て「地域」を創っていきましょう。「地域」を育て「人」を創っていきましょう。将来の社会、子や孫、その先さらに続いていく未来の創り手に対する先行投資です。

今、日本の教育は、「よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る」という理念で動いています。

どうか、これからも、ご理解、ご支援、ご協力の程、よろしく願い申し上げます。